

ほんごう



学校HP

札幌市立本郷小学校
学校だより
令和6年12月25日
No. 10

帰宅時刻(11~3月)→16:30

安心できる学校を目指して

生徒指導担当教諭 川合 康太

いじめのない安心できる学校づくりを目指して、本校では教師と児童の間に信頼関係を築き、気軽に相談できる環境を整えることを大切に考えています。職員が日頃から児童の様子を観察し、些細な変化にも気付こうとする姿勢をもつことで、いじめの早期発見につなげられるよう努めています。

また、児童同士のコミュニケーション能力を育成することも大切に考えています。道徳教育やソーシャルスキルトレーニングを通じて、他者の気持ちに寄り添う力を育んでいます。他には、授業やグループワークを通じて協力し合う経験を増やしたり、みんなが見付けた友達のよいところを、カードやアプリを使って共有したりすることで、互いを尊重する風土の形成や自己肯定感の向上を目指し取組を続けています。さらに、学校全体で「5月・9月・1月実施のSOSシート」「7月実施の学校生活アンケート」「11月実施のいじめや悩みに関するアンケート」という複数のアンケート調査を定期的に実施したり、「シャボテンログ」で日々の様子を確認したりすることで、児童の悩みや困りを把握するとともに、友達とのトラブルの経過観察を丁寧に行ってています。こうした取組を継続しながら、児童一人ひとりに寄り添っていけるよう努めています。

それ以外にも、担任以外の職員をはじめ、スクールサポーターや保護者ボランティアなどの協力を得ながら、多くの人が子どもたちと関わっていける校内環境を整えています。また、スクールカウンセラーの配置や第三者機関との協力により、学校外からの支援体制にも力を入れています。児童が安心して生活できる校内環境づくりに取り組んでいます。

これらの取組を通じて気付いた情報を、懇談や学年懇談会はもちろんのこと、日常的に連絡を取り合いながら保護者の皆様と情報共有して同じ方向性で児童の成長を支えていきたいと考えています。今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。